

面接時の入室と退室

1. ノック

ドアを3回軽くノックし、失礼しますと言う。
「どうぞ、お入り下さい。」という声が聞こえたら、
ドアを開ける。
応答がない場合は再度ノックをし、
それでも応答がない場合は「失礼いたします。」
と言ってからドアを開ける。



2. ドアを開けて「失礼いたします」

ドアを少し開け、一歩で入室。
面接官の目を見て「失礼いたします。」
と大きな声で挨拶する。
(複数面接官がいる場合は、
中央に座っている人の目を見る。)
※失礼いたしま—すと「ます」を伸ばさないように



3. ドアを開け入室

身体が正面を向くように、右開きのドアなら右手で、
左開きのドアならば左でドアを開ける。



4. ドアを閉める

面接官の方に完全な背面を見せないよう、
斜めの立ち位置でドアを閉める。
ドアを閉める音が鳴らないよう手を離さずにゆっくり
閉める。



5. 一礼

ドアを閉めたら、面接官の方を向き
「よろしく申し上げます」と言い一礼。
(45度)
頭を上げたときは笑顔でアイコンタクト



6. イスの横まで移動

姿勢の良くイスまで歩きドアに近い方の横に
立つ。横に立つスペースがなければ前に。
(移動中面接官と目を合わせ続ける必要はない)



7. イスの横に立つ

イスの横(入ってきたドアに近い側)に立つ。
男性は手を身体の横にまっすぐ伸ばし、
女性は身体の前に両手を重ねる。
手は左手上、右手下。
「学校名とお名前をお願いします。」と言われたら、
面接官の目を見て「東洋言語学院の〇〇と申します。
出身は〇〇です。よろしく願いいたします。」と言い、
その後一礼(45度)
※礼は必ず全部言い切ってから。



「どうぞ、お掛け下さい。」と言われますから、「失礼いたします。」と言
い、その後一礼(15度)し(このときも、「失礼いたします。」と一礼を
同時に行わないように注意して下さい。)着席します。

8. 着席

イスの半分に腰を掛ける。

背もたれに背中につけない。

男性は手を軽く握り、ひざの上に置く。

女性は両手を重ね（左手手、右手下）

ひざの中央に置きます。



9. 面接終了

面接官が「これで面接を終わります。」

など面接終了の合図をしたら、

座ったまま

「本日はお忙しい中、

お時間をいただき誠にありがとうございました。」

とお礼を言う。

その後、座ったまま一礼します。



10. 起立して一礼

イスの横に立って「失礼いたします。」と言い、

その後一礼（45度）する。

一礼が済んだら、ドア付近まで姿勢よく歩く。



11. ドアの前で一礼

ドアの前で「失礼いたします」と一礼

12. 退室

ドアを開け、閉める前に一礼し、静かに閉める。



面接時の質問

①大学・専門学校志望理由

（なぜ、この大学を選んだのか？

他の学校にはないその学校のスペシャルはなにか。）

②学部・学科志望理由（なぜ、この学部・学科で勉強したいのか？）

③留学理由（なぜ、他の国ではなく日本を留学先に選んだのか？）

④入学後の生活（入学したら、何をしたいのか、何を勉強したいのか？）

⑤将来の夢、職業、進路（卒業後、何をしたいのか？）

⑥留学費用（誰が留学費用を払い、どのように払うのか？）

⑦母国での生活（高校・中学・小学校時代、どんな生活を送ってきたのか？）

⑧自己紹介・自己分析（自分の長所と短所はなにか？）

⑨最近読んだ本・テレビ・映画など（何を感じ、どう思ったのか？）

⑩趣味・特技・得意なスポーツ（勉強以外には何に力を入れているのか？）

⑪時事問題（最近のニュースについてどう思ったのか？）

⑫日本と母国の比較（日本と母国の良い点は何か？悪い点は何か？）

⑬国際問題（日本や母国のすべき国際的役割とは何か？）

⑭入学意思（合格したら、入学するか？不合格だったら、どうするか？）